

公式試合記録



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名： 第66回男子・第39回女子 全日本大学ホッケー選手権大会

試合番号 22	備考 男子 準決勝	年 平成 29	月 11	日 11	時間 14:30	場所 立命館ホリーズスタジアム	ピッチ 人工芝 (W)
------------	--------------	------------	---------	---------	-------------	--------------------	----------------

チーム名 明治大学	試合 3 - 3 (前半 0 - 2) (後半 3 - 1) S O 2 - 4
------------------	--

チーム名 天理大学

先発	背番号	氏名	G	Y	R
	1 GK	塚田 駿			
✓	2	前田 隆昭			
10	3	鵜飼 聡太			
✓	4	平井 一樹			
	5	小野田 慎平			
10	6	千原 史也			
✓	7	戸田 真人			
✓	8	大嶋 元気			
✓	9 C	川村 敬亮			
✓	10	谷光 未有			
✓	15	植村 彰人			
9	16	松尾 衛			
✓	20	舘 亮佑			
✓	23	橋本 岳樹			
✓	24	太田 陸登			
✓	25 GK	野井 辰真			
10	27	岡本 優大			
25	28	柴田 翔哉	50		

先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1 GK			
2	7	2			
3	✓	3			
4	7	5			
5	✓	7			
6	✓	8 C			
7	✓	9			
8	5	10			
9	✓	11			
10	✓	12			
11		13			
12	✓	14			
13	✓	17			
14	56	18 GK			
15	7	21	62		
16	26	23			
17	✓	25			
18	✓	30			

時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種
45	4	FG															
48	27	FG															
55	20	FG															

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順番	守備者	先・後	S O 戦	先・後	守備者	順番	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
						20	10	24	9	No.	1	後攻	先行	1	No.	9	14	7	12							
						×	×	○	○	○/×						○/×	○	○	○	○						

5	4	3	2	1	S O 戦	6	5	4	3	2	1	チャレンジ権	1	2	3	4	5	6	S O 戦	1	2	3	4	5
												○/×												

監督 宮田 知

監督 穴井 善博

アンパイア 高橋 英行

アンパイア Baranee Kumar

Rアンパイア 堀江 紀之

ジャッジ 稲谷 匠

Sアンパイア 西山 宏明

ジャッジ 板橋 秋穂

Sアンパイア 児玉 茂樹

T O 苅谷 和代

第66回男子・第39回女子全日本大学生ホッケー選手権大会 補助記録・戦評

試合番号 22	(男・女)	11月11日	立命館ホリーズスタジアム
---------	-------	--------	--------------

明治大学	3	($\begin{array}{r} 0-2 \\ 3-1 \\ 2SO4 \end{array}$)	3	天理大学
------	---	---	---	---	---	------

2017年11月11日(土)、全日本学生選手権大会準決勝、雲が残りつつある茨木の空に明治大学対天理大学の試合が開始される。前半戦、天理大学のセンターパスにより開始された。天理大学は開始早々左サイドから攻めるが、点には繋がらず。前半5分明治大学がPCを獲得。しかし、点には繋がらず。一方、天理大学も前半10分華麗なパスワークから#14落合の見事なパスにより、#2野村がフリーになり、正確にシュートを決める。天理大学は右サイドから縦に早いパスが続くが、点には中々繋がらなかった。前半23分に#17今松のリバーシュートが決まり2点目となった。前半30分天理大学がPCを獲得するが点には繋がらず。一方明治大学も攻めるが中々点に繋がらず、2対0で前半戦が終了した。

明治大学のセンターパスにより、後半戦が開始された。両者一步も譲らない攻防が続く中、後半3分天理大学がPCを獲得したが、惜しくも点には繋がらず。明治大学が後半10分#4平井がリバーシュートを決め、緊迫した展開になってきた。後半13分#27岡本のシュートにより、同点に追いつき、流れが変わりつつあるが、天理大学が後半18分でPCを獲得したが、GKがとめ、素早く攻撃に切り替え、最後は 後半20分明治大学#20館により、3点目を決める。後半24分天理大学がPCを獲得し、#3稲山がフリックを決め、両者譲らず、目が離せない展開になってきた。

緊迫した攻防のなか勝ち越すことが出来ず、SO戦に持ち込んだ。お互い緊張する中、一人目は両方決める。二人目も両者決める。三人目、天理大学は決めたが、明治大学は外れ、四人目も決められず、4対2で天理大学が勝利を決め、二年連続決勝に進出した。

大学名	時間	得点	アシスト	種類	大学名	時間	得点	アシスト	種類
明治	45	4	8	FG	天理	10	2	14	FG
明治	48	27	20	FG	天理	23	17	11	FG
明治	55	20	24	FG	天理	60	3	23	PC

大学名	前半		後半		前半 PS	後半 PS
	PC	シュート	PC	シュート		
明治大学	1	0	1	5	0	0
天理大学	2	3	4	6	0	0

SO戦	1	2	3	4	5					合計
明治大学	○	○	×	×						2
天理大学	○	○	○	○						4